新型コロナウイルスに関する留意事項

介護老人保健施設穂 職員一同　　　　　　　　　　　　　R2.2.24

医療法人ＢＴＦ　理事長　山田博愛

新型コロナウイルス(COVID-19)は、予想通り既に広範囲に拡大しているようです。

しかし現時点ではあくまで感染率・致死率ともに、インフルエンザよりやや高い程度と考えられますので、報道等に翻弄されることなく、（下記の原理原則などを踏まえ）冷静に合理的に対応していただければと思います。

ただ高齢感染者で病状の進行速度が速く重篤化し易いという特徴が比較的顕著のようですので、利用者様への感染防止の観点から、以下につき今一度確認ください。

 記

①当施設及び各ユニットへ入る際に、アルコール入り消毒剤による手指の消毒を励行する。

②その他の場面でも、まめにアルコール入り消毒剤での手指の消毒に務める。

③手すり・ドアノブ・テーブルなどのアルコール消毒を適宜行う。

④マスクを装着する。

⑤イソジンによるうがいに務める。

⑥加湿を可及的に行う。

⑦換気を適宜行う。

⑧出勤前に37.5℃以上の発熱を認めた場合は、原則自宅待機とする。（判断に迷う際は当方まで連絡のこと。）

⑨出勤後不具合が生じた際は速やかに検温し、発熱が確認された際はクリニック受診するとともに、原則早退とする。

⑩当面の間面会制限を設け、原則的にユニットへの立ち入りを禁止し、大ホールでの面会とする。（但し利用者様の心身の状態により居室での面会を限定的に認めるものとするが、マスクの着用・手指消毒をお願いし、

面会者が退出後は上記のごとく適宜アルコール消毒に務める。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上

☆(新型)コロナウイルスに関する基本的事項

〇コロナウイルスのE:エンベローブ（外殻）はアルコールに

より破壊される（ウイルスが死滅する）

〇イソジンは（諸説あるが）咽頭感染を低下させる

〇ウイルスは水滴に意外に弱い（水滴に被覆されて死滅する）

〇マスクは加湿効果もある

〇ウイルスは一般的に表面がツルツルしたもので長生きす

る(おそらく凹凸の間隙で圧し潰されて死滅する)

〇一般感冒の２０％程度はコロナウイルスが原因

 〇既存のコロナウイルスが変異した今回の新型コロナウイルスの病原性や抗原性は、SARSやMERSウイルスのように高くはない